|  |
| --- |
| 医師の勤務実態調査　≪調査票（手書き用）≫ |

|  |
| --- |
| **本調査票は、第12回「医師の働き方改革の推進に関する検討会」で報告された「医師の働き方改革の地域医療への影響に関する調査」で研究班が用いた調査票を、全国の医療機関でも同様の勤務実態把握のための調査を実施できるよう厚生労働省で一部抜粋・改変したものです。** |

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 性別 | □　男性　　　□　女性　　　□　無回答 |
| 医籍登録年 | 　西暦　（　　　　　　　　）年 |
| 主たる勤務先 | 　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 所属診療科 | 　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 大学院生か否か | □　大学院生　　　　□　大学院生以外 |
| 職位 | 　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 時短勤務 | □　適用している　　　　□　適用していない |
| 勤務形態 | 　□　固定労働時間制　（　　　　　　　～　　　　　　　）　□　変形労働時間制　□　フレックスタイム制　□　裁量労働時間制　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **タイムスタディ記入方法** |  |
|  |  |
| ・**主たる勤務先での勤務だけでなく、副業・兼業先での労働時間等についてもあわせて記入**してください。・**「主たる勤務先での勤務予定」、「副業・兼業先での勤務予定」**それぞれの勤務先で事前に予定された勤務の有無について、「あり」「なし」の該当する方に「✔」をしてください（当該勤務先で事前に予定されていない業務（患者急変対応など）のために勤務した場合は「なし」）。また、当該勤務先で、予定された業務が当直あけの業務のみもしくは宅直・オンコール待機のみで、その他予定された業務がない場合は、「なし」としてください。・労働時間は**30分単位で記入**してください。30分に満たない場合は、その30分で最も多くの時間を　費やした業務を選んで記入してください。・「**宿直・日直**」「**宅直・オンコール**」には該当する時間を矢印で記入し、そのうち**実際に患者に対して診療等の対応を行った時間**を「**診療業務**」の欄に、研究などの**診療外業務を行った時間**を「**診療外業務**」の欄に矢印で記入してください（「**宿直・日直**」「**宅直・オンコール**」として記入した矢印と**重複して記入**してください）。・「診療外業務のうち、**指示無**」には、診療外業務を行った時間のうち、**上司等からの指示（黙示的な指示を含む。）がない時間**について**矢印を重複して記入**してください。・休憩時間（業務を行わず、食事や休養等に費やした時間）は、**空欄にして矢印を記入しない**でください。 |

**≪用語の定義≫**

**診療業務**

**・外来**　外来で行う診察やそれに伴う軽微な検査・処置、説明等及びその準備に費やした時間。

**・病棟**　病棟で行う診察やそれに伴う軽微な検査・処置、説明等及びその準備に費やした時間。

**・在宅**在宅で行う診察やそれに伴う軽微な検査・処置、説明等及び在宅診療のための移動や準備に費やした時間。

 **・手術・検査・処置**　手術・検査・処置及びその準備や後片付け等に費やした時間。外来、病棟、在宅で行う軽微なものを除く。

**・その他の診療業務**　診療のために行った事務作業やカンファレンスの時間、診療のための調査や学習の時間。

自身が診療に当たると同時に研修医等へ教育を行った場合など、診療と診療外業務を同時に行った時間については、診療業務のなかで該当するものに矢印を記入してください。

**診療外業務**

**・研究**　実験や調査、論文執筆等に費やした時間。また、研究に伴う事務作業やカンファレンスの時間。

**・教育**　医学部等学生・研修医・看護師等コメディカル職種・事務職員への教育やその準備に費やした時間。

**・研鑽**　学習（例：医学雑誌や医学書に目を通す）や研修（例：講習会・講演会・説明会等への参加）のために費やした時間。

**・その他の診療外業務**　会議・管理業務（診療業務に直接関係のない会議や委員会への参加、経営・人事等に関する業務）や学校医・産業医等の地域医療活動、講演などに費やした時間。

**宿直・日直**

通常の勤務時間とは別に、**院内に待機して**応急患者に対して診療等の対応を行う勤務で、労働基準監督署の宿日直許可基準の届出の有無を問わない。（なお、宿直は夜間の勤務帯に行うものを指します。）

**宅直・オンコール**

通常の勤務時間とは別に、**院外に待機して**応急患者に対して診療等の対応を行う勤務で、所属する診療科等で呼び出しに備えて当番制で行う待機勤務。

**副業・兼業先での勤務**

主たる勤務先を退勤後、又は主たる勤務先で勤務せずその他の医療機関で勤務した場合には、「副業・兼業先での勤務」の欄に**勤務の種別ごとに**矢印で記入してください。（※勤務の種別は、主たる勤務先での勤務の種別（診療業務・診療外業務）を参照してください。）

**移動時間**

副業・兼業先へ移動もしくは副業・兼業先からの移動するための移動時間について、記入してください。（自宅と主たる勤務先間の移動時間については、記入不要です。）

**≪注意事項≫**

【学会参加】

* 聴講のみの学会参加は**「研鑽」としてください**。また、その際の勤務場所は、どの勤務先の立場で学会参加されるのかによりご判断ください。
* 当該学会で自身の研究内容の発表などがある場合は、主な学会参加の目的として「研鑽」もしくは「研究」のいずれか適切なものに矢印を記入してください。（発表時間だけ「研究」、その他の聴講時間を「研鑽」など、時間を分けて記入しても差し支えありません。）

【講演活動】

* 「主たる勤務先」・「副業・兼業先」以外の第三者から委託を受けて行う講演活動については、**「上司等からの指示のない、診療外業務（その他の業務）」**としてください。また、その際の勤務場所としては、どの勤務先の立場で講演活動を実施されるかによりご判断ください。

【交代勤務（シフト勤務）の夜間勤務】

* 交代勤務での夜間勤務は「**宿直・日直」には矢印を記入せず、**該当する勤務の種別ごとに矢印を記入してください。

【上司等からの指示有無の判断】

* 上司等からの指示には、明示的なものだけでなく**黙示的な指示も含まれます**。
* 当該業務等を行わないことについて制裁等の不利益（就業規則上の制裁等）がある場合は、「**指示無」とはなりません**。
* 診療の準備や後処理として不可欠なもの（引き継ぎやチームカンファレンスなど）は、**「指示無」とはなりません**。

※ この≪用語の定義≫や≪注意事項≫は、本調査におけるものであり、実際には個別具体的に判断されることとなります。

**《記入例》**

・４／１（木）主たる勤務先へ8:30に出勤、9:00までカンファレンスに参加。午前は手術で、午後は病棟業務に従事。病棟業務後にスタッフ管理業務（その他の業務）や医学生実習対応（教育）など）を行い、17:00から翌8:30まで宿直業務に従事する。宿直時間中には、17:30～20:00まで救急外来の診療業務、２0:00～2２:00まで学会発表の準備、22:00～24:00は、上司等から指示されたものではない自己学習を行い、翌朝7:00までコール無く睡眠した。

・４／２（金）は、宿直時間中7:00-8:00に病棟業務、8:30宿直終了後、9:00まで残務処理（その他の業務）を行い退勤。同日、主たる勤務先は休日であるが、関連病院（副業・兼業先）で13:00～17:00まで外来業務に従事しその後オンコールを４／３（土）の朝まで行った。オンコール待機中に呼び出しがあり、４／３の1:00～4:00まで病院に赴き外来業務を行った。

※調査開始初日の前日から宿直業務（夜間の勤務帯に行うもの）をされ宿直業務終了後引き続く日勤業務がある場合は、調査開始日の日勤業務から記載してください。







